

BEA VOICE

SPECIAL INTERVIEW

家入レオ

時間⇄時間

家入レオの、愛のかたち。

LIVE 家入レオ 6th Live Tour 2018 ~TIME~

6.16 SAT

福岡サンパレスホテル&ホール



04

No.467 April 2018
The music magazine
that charms you.

INTERVIEW

H ZETTRIO

ライブをしながらH ZETTRIOとしての世界観を広げてそこから湧き上がるパワーをぎゅっと絞り出したい。

中田裕二 人生は絶対、音楽に出る。
自分なりの“今”を歌い始めた最新作の強さと正しさ。

青木隆治 20周年ツアー。
今までやってきたネタの集大成を披露します。

May'n / こぶしファクトリー



JONTE
JONTEの部屋に遊びに来たような気持ちでゆったりとくつろぎながら楽しい時間を過ごしてもらいたいと企画されたコンセプトライブ。第1回目となる今回は、カヴァーを中心としたアコースティックライブに。
>4/14(土) LIV LABO (2回公演)



Czecho No Republic
3/14に5thアルバム『旅に出る準備』をリリースしたCzecho No Republicが、全国10都市でレコ発ツアーを敢行!4月はワンマン、5~6月は各地ゲストを招いたツアーマンライブとなる。
>4/21(土) FUKUOKA BEAT STATION



cero
4thアルバム『POLY LIFE MULTI SOUL』を5/16にリリース。VIDEOTAPEMUSICによる映像上映を公開中!
>5/27(日) FUKUOKA BEAT STATION
>5/28(月) DRUM Be-7 [長崎]



SPECIAL OTHERS ACOUSTIC
スペアザのアコースティックプロジェクト。3年半ぶりのニュー・アルバム『Telepathy』を引っさげ、ワンマンツアーを開催。
>6/1(金)長崎県美術館エントランスロビー
>6/2(土)電気ビルみらいホール



フェアリーズ
1stアルバム『Fairies』から約4年ぶりとなる2ndアルバムが6月にリリース決定!タイトルなどの詳細は後日発表される。5月下旬からは、初の福岡公演を含む4大都市ツアーがスタート!
>6/2(土) DRUM LOGOS



古内東子
優しくも艶のある歌声と、切なくリアルな恋心を綴ったラブ・ソングで、同世代の女性を中心に絶大な支持を集める古内東子。名プロデューサー・河野伸を迎えたアコースティックライブ。
>6/3(日) Gate's7 (2回公演)



D.A.N.
ジャパニーズ・ミニマル・メロウをクラブ・サウンドへと昇華した音楽性が高い評価を得ているD.A.N.。4/20リリースのアナログ12inchシングル『Chance/Replica』を携え、来福決定。
>6/3(日) FUKUOKA BEAT STATION



T-SQUARE
日本が世界に誇るポップ・インストゥルメンタル・バンド。デビュー40周年となる今年、44枚目のオリジナル・アルバム『CITY COASTER』を4/25にリリース&全国ツアーを発表!
>6/3(日) 電気ビルみらいホール



Suchmos
対バンツアー“The Blow Your Mind TOUR”を開催。熊本・鹿児島公演はnever young beachを迎えて。
>6/8(金)熊本 B.9 V1
>6/10(日)CAPARVOホール [鹿児島]



内田真礼
声優に留まらず女優、歌手など多彩な活躍をみせる内田真礼が、初のワンマンツアーを発表。4/25にリリースとなる2ndアルバム『Magic Hour』を引っさげ、福岡・東京・大阪の3都市を巡る!
>6/17(日)福岡サンパレスホテル&ホール



コアラモード.
4/25リリースのニュー・シングル『花鳥風月』は、コアラモード、初のミディアムバラード。TVアニメ『BORUTO-ボルト-』のED曲として4月よりオンエア開始。ライブでのお披露目に期待大!
>6/23(土) Early Believers



うしろシティ
金子学と阿諏訪泰義によるコントコンビ。「キングオブコント」のファイナリストに選出されるなど、その実力は折り紙つき。単独ライブが決定し、抜群のお笑いセンスで会場を爆笑の渦に巻き込む!
>6/23(土) レゾラホール

◀◀◀◀◀◀ aiko

7月にデビュー20周年を迎えるaikoが、全国ホールツアー“Love Like Pop vol.20”を発表!6月の神奈川公演を皮切りに、12月の大阪公演まで半年に及ぶロングツアー。初めて訪れる会場を含め、27会場45公演はaiko史上最大規模となる。20周年をみんなで祝いしよう!

- >9/23(日・祝), 24(月・休) 福岡サンパレスホテル&ホール
- >10/2(火) 鹿児島市民文化ホール第一
- >9/28(金) 市民会館シアーズホーム夢ホール(熊本市民会館)
- >10/7(日) 沖縄コンベンション劇場
- >9/30(日) 長崎ブリックホール



摩天楼オペラ
V系バンド・摩天楼オペラが、サポートギタリストのJaYを正式メンバーに迎えることを発表!さらに新体制後初となる全国ツアーが6月よりスタート。厚みを増したサウンドとパフォーマンスを見逃すな!
>7/1(日) DRUM SON



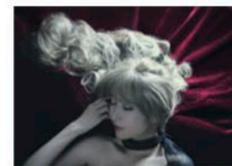
SANABAGUN.
ジャズやヒップホップをベースとした音楽性で、成り上がりを目論むストリート発の8人組。4/25にリリースとなるオリジナル・アルバム『OCTAVE』を引っさげ、ビートステーションに登場!
>7/7(土) FUKUOKA BEAT STATION



東京03
日常の“あるある”をリアル過ぎるほどに表現したコントで人気を博す実力派お笑いトリオ。20回目となる単独公演が決定!
>7/24(火), 25(水) ももちパレス
>7/27(金)長崎市チトセシアホール



CASIOPEA 3rd
'80年代に巻き起こった日本のフュージョン・ムーブメントを牽引したCASIOPEA 3rd。昨年、結成40周年を迎え、今なお進化し続ける彼らのパフォーマンスは必見!
>7/29(日) スカラエスパシオ



シネマ・ミュージック with サラ・オレイン
3オクターブを超える音域と絶対音感を持つオーストラリア出身の歌姫、サラ・オレインが手がける映画音楽コンサート。『レ・ミゼラブル』『ニュー・シネマ・パラダイス』など歴史に残る名画音楽が蘇る!
>9/29(土) アクロス福岡シンフォニーホール



LADYBABY
TOUR2018 [楽道・REVENGE]
7月15日(日) 福岡Queblick



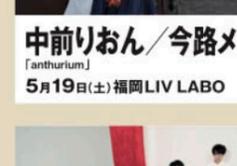
松山千春
(牧野温 (from 轟)-小西透太 (from サクラメリーメン)-スベシャルティナーにハモを添えて)
6月23日(土) 福岡LIV LABO



BiS
I don't know what will happen TOUR
5月26日(土) 宮崎Sound Garage MONSTER
5月27日(日) 鹿児島SRホール



中前りおん/今路メグ/元村りか/加藤幸三
[anthurium]
5月19日(土) 福岡LIV LABO



uchuu; 対バンあり
6月17日(日) 福岡INSA



ミオヤマザキ
ゲスト:KOKI 夢みるアドレセンス 対バンあり
6月27日(水) 福岡DRUM Be-1



B'z Loud-Gym
~B'z芸人 NIGHT~
4月24日(火) 福岡DRUM Be-1
4月24日(火) 長崎DRUM Be-7
4月24日(火) 大分DRUM Be-0
4月24日(火) 熊本B.9 V1
4月24日(火) 宮崎SR BOX
4月24日(火) 鹿児島CAPARVO HALL
4月25日(水) 佐賀GEILS
www.bz-vermillion.com
©B'z Loud-Gymにメンバーの出演はございません。

Brian the Sun
5月19日(土) FUKUOKA BEAT STATION

前野健太
出演:若林博之(バンド:伊勢屋、石橋英子、ジロウケウ、ジョー・ジャック)
ゲスト:ハンバート ハンバート
5月31日(木) FUKUOKA BEAT STATION



Yogee New Waves
Bluemini Days TOUR
4月7日(土) FUKUOKA BEAT STATION



松山千春
5月29日(火) 福岡サンパレスホテル&ホール
5月31日(木) 市民会館シアーズホーム夢ホール
6月2日(土) 大分佐伯文化会館



THE PINBALLS
7月16日(月・祝) 福岡Queblick



KIRINJI
7月14日(土) 福岡スカラエスパシオ



アカシック
専ら対バンツアー「乗船乗航」 対バンあり
5月24日(木) 福岡the voodoo lounge



前野健太
出演:若林博之(バンド:伊勢屋、石橋英子、ジロウケウ、ジョー・ジャック)
ゲスト:ハンバート ハンバート
5月31日(木) FUKUOKA BEAT STATION

家入レオ

時間⇄時間
家入レオの、愛のかたち。

TEXT：なかしまさおり



写真
プレゼント
応募方法は
P.11をチェック!



家入レオ(イエイリレオ)

'94年12月13日生まれ、福岡県出身。'12年2月にシングル『サブリナ』でデビュー。今年頭には、恵田陸の直木賞・本屋大賞受賞作品『蜜蜂と遠雷』のヒロインを歌と朗読で演じるリーディング・オーケストラコンサートにも参加し、その表現域をますます広げている。ちなみに取材時には「次の、次の(の仕事)まで決定していて大変なんです〜(笑)」と嬉しくも多忙な日々を送っていたレオちゃん。5月のツアー以降の動きにも注目だ。
<http://leo-ieiri.com>

New Album

『TIME』NOW ON SALE

ビクター/通常盤(CD) ¥3,240(tax in)

- 01. ずっと、ふたりで
- 02. 春風
- 03. Relax
- 04. 恋のはじまり
- 05. TOKYO
- 06. アフターダーク
- 07. ファンタジー
- 08. ありきたりですが
- 09. だってネコだから
- 10. ハハの時計
- 11. 微熱
- 12. 祈りのメロディ
- 13. 大事なものをすべて



前作『WE』から約1年7ヶ月振り。オリジナルとしては通算5枚目となる最新アルバム『TIME』を2月にリリースした家入レオ。ドラマ「愛してたって、秘密はある。」の主題歌として大ヒットした「ずっと、ふたりで」をはじめ、本人出演で話題となったCM曲「Beats」、プライベートでも仲のいい大原櫻子、藤原さくらと共にリリースした「恋のはじまり」ソロ・バージョンなど、バラエティ豊かな全13曲がたっぷり収録されている。

「昨年はずっと憧れてきた日本武道館で初のワンマン・ライブがあった。そのステージに自分が立たせて頂いているという嬉しさはもちろん、そのことを私以上に周りの方がすごく喜んで下さっている。それが本当に幸せだなあと感じられて、ああ…音楽って自我じゃないんだな。って。本当に…漠然とですけど、そんな想いが(自分の頭の中に)降りてきたんです。今思えば、そのメッセージがその後の活動に与えた影響は「すごく大きくて。このアルバムを作る上でもすごく大切な出来事だったなと思いましたね」

例えば昨年末、第59回輝く！日本レコード大賞作曲賞で歌唱したシングル「ずっと、ふたりで」は、その大きな一歩となった作品。自身では初めて歌を歌うことに専念し、詞曲はアイドルからEテレまで幅広い仕事をこなすポップ・メイカー、杉山勝彦に依頼。何より、誰が作った曲であろうと、自分が歌えば必ず家入レオの歌になる。という揺るぎない自信。ある意味、こうでなければならぬという、窮屈な自我(エゴ)から、自分自身を解放した瞬間だったのではないだろうか。

葛藤はず「く」ありました。ただ、そういったことを全部乗り越えて、このアルバムを作って、改めて分かったんです。歌を歌うこと、届けること…それ自体が私なんだなって。自分が体験したことや感じたことを歌詞にしてメロディにするのも好き。でも、自分が作っていないのも、どうやったらこの曲が魅力的に見えるのか?を色々考えて、演じて歌うのも好き。その両方が私なの「って…やっ」とこのアルバムで言えたような気がします。それこそ幼い頃、ひとりっ子だった彼女が夢中になってやった遊びは、中森明菜や山口百恵といった歌手の映像を見て、鏡の前で真似ること。当然、リアルタイムで聴いてきた世代では全く無いが、彼女たちの表現する歌の世界に魅了され、今でもDVDを何度も見返してしまったり、好きだと笑う。そんな家入の、歌謡曲的センスが爆発したのが「TOKYO」だろう。アレنجを手掛けているのは関ジャニ∞などの作品でも知られる大西省吾。昨年初めてトライした役者としての経験値(ドラマ「新宿セブン」に殺し屋・葉役で出演)も大いに付加した上で磨き上げられた、新たな魅力を纏う1曲としてアルバムの

核を担っている。「実は女性の方から、この曲が好き!」って言って頂けることがすごく多くて。本当に嬉しいなと思ってます。というのも、私ってこういう経験をしたんです。…っていうことだけを曲にするのは、もう10代で消化したかなと思っていて。これからは、こういう経験をしたらから一緒に夜まで騒いでよ。とか、一緒に人生、楽しくしようよ。っていう、その先の気持ちが大事なんじゃないのかなって。そういう意味では日常の、すごく個人的なアクシデントをきっかけに作った曲ではあるんですけど、そこから先の妄想がこんなふうには派生して、とてもユニークに仕上がりました。多分、芝居を経験したことで、自分も含めた役を、客観的に見る、という視点が自分の中に育ってきたのかも。だから、今まで以上に聴き手を強く意識するようになったし、そういう、周りの人たちをもっと巻き込んでいきたい、楽しくしていきたい。っていう気持ちがある「TOKYO」を通じて伝わっていたら、す「く」嬉しいですね」

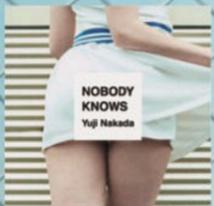
ちなみに今作では、先述した杉山のほか、本間昭光、尾崎雄貴(warbear/ex.Galileo Galilei)、SQUINE、須藤優といった作家陣が曲を提供。前作以上に、演じて歌う。家入レオの醍醐味をたっぷり味わわせてくれている。「とくに同世代の尾崎さんには3曲提供して貰って、結果的には(自分が書いた曲も含めて)全体としてのバランスが、そこでとれたような感覚があるので、本当に一緒にやれて良かったですね。それこそ、声を貸すというのが最近、自分の中では一つのテーマで。今回一緒に制作した方々が、本当にレオちゃんに歌って貰えて良かった。と言って下さった時に、これからもそう思って貰えるように自分を常に磨いていきたいなと思ったし、そのためには…アルバムをリリースすることに、命がけて作ることは当たり前なんですけど、それ自体が毎回、遺書になる必要はないんじゃないかと思うので(笑)、いろんな遊びがあったり、チャレンジがあったり、最後まで自分を型にハマらずに、色んなことにトライするアーティストでありたいなと思いましたね」

そんな最新作を携えての全国ツアーは5月にスタート。「今回は制作に入ったメンバーとツアーも一緒に回る予定なので、本当に今から楽しみです。衣装やメイクも含めて、いつも以上にしりしりとした世界観を作り込んでやりたいなという話を舞台演出さんともして、今まで以上に、歌が一番前に来つつ、ライブの臨場感もさらに感じて貰えるようなものにも出来れば良いなと思っています。当たり前の言葉かもしれないですけど、ライブは一期一会。言葉やお金は自分に余裕があると相手に手渡せましたりするけど、時間、は本当に限りのあるものだから。その貴重な時間を、私のアルバムを聴くために、私のライブを見るために費やしてくれる、預けてくれるというの、もう、愛、でしかないなと思うので。その幸せな、時間の交換…をこれからも、皆さんとしたいかなとも思っています。何より福岡は私の地元で、身が引き締まるも同時に、こうやって温かく迎えてくれる場所があるって幸せだなあと毎回思うので、その気持ちをちゃんと歌に乗せて届けられたらなと思っています。是非、遊びに来て下さい」

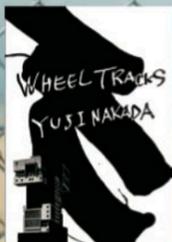
LIVE

家入レオ 6th Live Tour 2018 ~TIME~
6月16日(土)
福岡サンパレスホテル&ホール

※詳しくはBEA-NETをご覧ください。



New Album
NOBODY KNOWS
Imperial Records
3.21 ON SALE



New DVD
WHEEL TRACKS
Imperial Records
4.25 ON SALE



写真プレゼント。
応募方法はP.11をチェック!

中田裕二

人生は絶対、音楽に出る。
自分なりの“今”を歌い始めた、最新作の強さと正しさ。

取材／文：なかしまさおり

ソロ7作目となるオリジナルアルバム『NOBODY KNOWS』を3月21日にリリースした中田裕二。「前作『thickness』で一旦、「自分探しの旅」は終わった」とのこと。今作では、さまざまなクリエイターたちと、まだ聴いたことのない中田裕二「をたつたこと、表情豊かに、また軽やかに聴かせてくれた。中でもキーマンとなったのはトオミユウ(Toni Yo)。最近では土岐麻子のアルバム『M』のプロデュースが話題となったが、ポップからロックまで、フィールドをまたいでマルチなセンスを發揮する氣鋭のサウンド・クリエイターだ。中田とは歳も近く「聴いてきたものは、ほぼ一緒」という親近感もあったと言った。「しかも、お互い、新しいことな部分が出ていて、そういう意味でもやり易かった。それで、最終的には「トオミがアレンジに関わってない曲でも、鍵盤を弾いて貰ったりして、計5曲一緒に作っていきましょ」。

もちろん、トオミの他にも今作には、松岡モトキ、楠均(KRIND)、千ヶ崎暁(KRIND)、石若駿、新井和輝(King Gnu)といった、新鮮な顔触れがスラリと並び、多彩なプレイ&アレンジメントで各々手腕を發揮している。中でも「正体」「静かな朝」で聴かせた石若(K)、新井(Ba)の2代コンビとのタッグは絶妙。

「もともと(アナログ)レコーダを前提とした音作りをしていることもあって、ミュージシャンの姿勢とかも最終的にはそこに向かうのが一番正しいのかなと思ってます。要は生楽器で演奏できてなんぼの世界。でも、今はプロと言っても(本当の意味では)プロじゃない人が多いから、そんな中で石若君とか

切き極まる旋律、瞬発力と緊張感に満ち即興性を最高潮に高めたアンサンブル、その合間の洒落なユーモア、H ZETTRIOの核心は常にプロクレスシブであることとを以て伝統と革新を繋ぎ、無限の自由と可能性を体現し未来を示すことだと、筆者は前作リリース時の記事で書いたが、それに対し「まさに音楽はそのようなものであってほしいと常に思っています。プロクレスシブにアップデートしていきましょ」と応えてくれた彼らの覚悟をあらためて思い知る。

「レコーディングでは集中力を保つてその瞬間のエネルギーを高純度で封じ込める、というような感じでしょうか。妙に及ぶ腰になっちゃってる時ってそういうのも録音されてしまってる、思い切つて一気に弾ききりたい、と、個人的には、演奏をもっと良くしていきたいという気持ちには常にあります。特に自分のソロパートに関してはまだまだ物足りなさを感じてしまっています。彷徨いながらじりじり前進していく様子を皆さんに見てもらいたいです(笑)「H ZETTRIO」以下NIRE。

6月には、濃縮還元遊戯舞台。と銘打たれたツアーが始まる。「ツアーで初めてお披露目する曲もあると思うので福岡あたりはちょっとイイ具合に新曲達が仕上がってると思えますよ」(KOU)。

「アルバムの曲たちがどんな風にアレンジアップされていくのか我々も楽しみです」(NIRE)。

「同じ曲を何度も演奏は一度と無いって最近特に感じる」(KOU)。

瞬間の音楽との出会いを是非共に!

新井君は、ちゃんとジャズを通つてくることもあって、貴重な存在。その辺の大切さがちゃんと分かっている人だと思えましたね。何にせよ、それぞれの「人生」というのは絶対、音に出ると思うので、いろんな人の良いプレイが聴ける、それがこのアルバムの醍醐味なのかなと。もちろん、俺の歌とプレイも含めてです(笑)。だから(今作は)すこく濃い…音の情報量ではなく、魂の情報量が濃い、そんなアルバムになっていると思えます」。

ちなみに歌詞についても「いつもは恋愛の歌が多いんですけど、今回はわりとメッセージ性があるものが多くなったかなと。おそろしく『thickness』までは、時代にどう反抗するか?みたいなところがあつたんですけど、今回はちゃんと時代に向けて、それを自分なりに描写する」というところが大きく違う。ただ、ロックにはユーモアも絶対必要なので(笑)、そこは自分らしく、これからも表現していけたらと思つてます」。

6月には中田単独での弾き語り、誦うロマン街道。を沖縄にて開催。その後でバンドによる全国ツアーを順次開催。九州では自身初の福岡DAYSを含め、熊本、鹿児島での公演を予定。アルバム同様、最初から最後まで、聴き飽きない。ライブにしたいなと思つています。とくに福岡は前半と後半、2回あるので、それぞれに印象が全然違つたものになつていんじゃないかなと…いや、もしかしたら、演る曲自体も違つてもいいんじゃないかと、是非、2回ともお越し頂けると嬉しいですね。お待ちしています!」

中田裕二(ナカダユウジ)
81年生まれ、熊本県出身。03年、椿屋四重奏にてデビュー。11年に解散後、ソロとしてのオリジナル作品を発表しながら、カヴァー、弾き語り、トリオ、ジャズバンド…と多様なスタイルでライブを展開。4月25日にはキャリア初となるドキュメンタリー映像作品『WHEEL TRACKS』もリリース。『thickness』から『NOBODY KNOWS』まで、ほぼ2枚分のアルバム制作の様子も収録されていることとで「アルバムと合わせて見て頂くことにより深く楽しめると思っています」。ちなみに「18禁の歌声」をコンセプトとした「正体」の「セクシーすぎる」MVもお見逃しなく! <http://yujinakada.com/>

LIVE
TOUR 18 "Nobody Knows"
5.12(土) 福岡イムズホール 6.30(土) 鹿児島CAPARVOホール
5.13(日) 熊本B.9 V1 7.1(日) 福岡イムズホール
中田裕二の誦うロマン街道
6.23(土) 沖縄TopNote
▶詳しくは「BEA-NET」をご覧ください。



New Album
Mysterious Superheroes
apart.RECORDS
3.7 ON SALE

H ZETTRIO

ライブをしながらH ZETTRIOとしての世界観を広げて
そこから湧き上がるパワーをぎゅっと絞り出したい。

取材／文：山崎聡美

完全ノックアウトだ。一体どこまで進化させたH ZETTRIO。前作『PANO CRAZY』を凌駕するスビド感と昂揚を聴く者の全身に注ぎ込み心を明らむ新作『Mysterious Superheroes』がこの3月リリースされた。前作同様、楽曲制作と録音とライブツアーを並行しながら昨年より6ヶ月連続で配信リリースした楽曲群と未発表曲から成る本作の、まずこの流れについて「H ZETTRIO (以下H ZETTRIO)」はこう話してくれた。

「新曲連をいち早く皆さんの元にお届けするスピード感と、同時にライブで披露することによって皆さんと一緒に曲を育てることが出来る実感があるのがいじりですね。そこで頂いた刺激やアイデアをまた次曲の制作、録音に活かすサイクルが生まれてるんです」(KOU)。

「常にベストを目指してその都度いちばんスムーズなやり方を考えている」とH ZETTRIO。以下Mも続ける。それは、純然たるクリエイティブの循環がずっと在るということだ。そんな循環の賜物として今作は生まれた。「共有していたと思われるイメージはやはりスピード感でしょ。うか。(いかに瞬時にH ZETTRIOの音楽として機能させるか)といったところは演奏するにあたって重要な所であると思えます」(M)。

「今作は全曲通して振り幅が大きくなってきたと思います。とことん遊ぶ曲からマッサ系系、コッテリ系からサラッと喚起し、さわやか系まで! 栄養満点!」(KOU)。

「劇と緻密で意外に直感、余白アリ」(M)という奇想の楽曲展開と豊かなリズム、流麗かつ哀

切き極まる旋律、瞬発力と緊張感に満ち即興性を最高潮に高めたアンサンブル、その合間の洒落なユーモア、H ZETTRIOの核心は常にプロクレスシブであることとを以て伝統と革新を繋ぎ、無限の自由と可能性を体現し未来を示すことだと、筆者は前作リリース時の記事で書いたが、それに対し「まさに音楽はそのようなものであってほしいと常に思っています。プロクレスシブにアップデートしていきましょ」と応えてくれた彼らの覚悟をあらためて思い知る。

「レコーディングでは集中力を保つてその瞬間のエネルギーを高純度で封じ込める、というような感じでしょうか。妙に及ぶ腰になっちゃってる時ってそういうのも録音されてしまってる、思い切つて一気に弾ききりたい、と、個人的には、演奏をもっと良くしていきたいという気持ちには常にあります。特に自分のソロパートに関してはまだまだ物足りなさを感じてしまっています。彷徨いながらじりじり前進していく様子を皆さんに見てもらいたいです(笑)「H ZETTRIO」以下NIRE。

6月には、濃縮還元遊戯舞台。と銘打たれたツアーが始まる。「ツアーで初めてお披露目する曲もあると思うので福岡あたりはちょっとイイ具合に新曲達が仕上がってると思えますよ」(KOU)。

「アルバムの曲たちがどんな風にアレンジアップされていくのか我々も楽しみです」(NIRE)。

「同じ曲を何度も演奏は一度と無いって最近特に感じる」(KOU)。

瞬間の音楽との出会いを是非共に!

LIVE!

詳しくは「BEA-NET」をご覧ください。

H ZETTRIO 「Mysterious Superheroes Tour 2018 ~濃縮還元遊戯舞台~」
6.19(火) 熊本B.9 V2 6.20(水) 福岡DRUM LOGOS

H ZETTRIO(エイチゼットリオ)
青島のパノマン・H ZETT M率いるトリオ、H ZETT NIRE(Ba/赤鼻)、H ZETT KOU(Dr/銀鼻)と共に、ジャズの枠を打ち破り創造的で唯一無二の音楽とグループを追求し続けている。13年のデビュー盤『★★(三ツ星)』以来これまでにオリジナルアルバム4作をリリース。今作収録の最新配信シングル「What's Next」はNECノートPCのCM楽曲に起用され、CMにメンバーが登場したことも話題となった。なお、17年6月には、H ZETT Mソロ名義のアルバム「共鳴する音楽」が発表されている。
<http://www.worldapart.co.jp/hzsettri/>

南こうせつプロデュースで豪華アーティストが集結!
アジア太平洋子ども会議・イン福岡30周年記念チャリティ
Kosetsu Minamiブリッジミュージックフェスティバル
つなごう、世界の平和。こどもたちの夢!



5月29日(火)

南こうせつ、さだまさし、海援隊
イルカ、サラ・オレイン



5月30日(水)

南こうせつ、スターダスト☆レビュー、BEGIN
コスペアーズ、KAN、サラ・オレイン



マリンメッセ福岡

開場17:30 開演18:30 全席指定¥8,000
チケットは「入場引換券」となります。座席番号はご入場時のご案内となります。

チケット発売中

ローソンチケット Lコード82329 チケットおよびPコード102-127
イープラス <http://eplus.jp/>

アジア太平洋子ども会議・イン福岡(APCC)とは

1999年、福岡市制100周年記念「アジア太平洋博覧会(よかぴア)」の参加事業としてアジア太平洋子ども会議・福岡を開催。社団法人子ども会議所が主催して、35の国と地域から、1,110人の子ども大使の参加を得ました。その感動が行政、経済界、市民を動かし、以後福岡の地で継続して、毎年夏の招聘事業、春の派遣事業を中心に実施されています。The Asian-Pacific Children's Convention(APCC)が現在目指しているのは、こどもの時の異文化との直接交流を通して「OMOIYARI」の心を持った地球市民を育て、「こどもたちの笑顔あふれる平和な世界を実現」することです。この運動を進める中で、「We are the BRIDGE~つなげます。世界の夢を。」というスローガンが生まれました。

今月の○○!!

毎月、お題に沿っていろんなものをpick up!
普段知ることのない、あの人のあんな部分やこんな部分も見えてくる!
もしかしたら、あなたとの意外な共通点が見つかるかも~!!

	編集部K	編集部M	編集部E	BEAスタッフH
「思い出の主眼歌」	米津玄師 「Lemon」 テレビドラマはほとんど見ないけど「アナチュラール」は良い入るのを見たいというので、今はこれ。	T.BOLAN 「Bye For Now」 熊本県江津市でドラマー・マンリムの主催歌。中に歌詞の印象的な曲が盛り込まれて、手拍子で聴くと感動が伝わってくる。	「キテレツ大百科」 はじめてのチュウ、スイミン不足、お料理行進曲などなど名曲揃い。	「ワンサカワンサくん」 小学生の頃大好きだったミュージカル形式アニメ。手塚作品なのに商業的には大失敗だったらしい。
「リビ買い」	「ココナツオイルの歯磨き」 美味しすぎてほとんどはこれ以外使いたくない。	「やまぐに」 先日ワークショップに参加。いりごがこんなに優秀だったなんて1及く味のなまろやかなお出汁がいただけました。	「クラフトポスラテ」 こんなにリビ買った飲み物は初めて。	「サプリメントのイノシトール」 ダイエット、記憶力回復、不妊、骨やバネック障害などにも効く万能サプリ。ハゲにも効きます。

今月のプレゼント

「サイン入り写真」各1名様

対峙したい

コースごぶらクトリー

- Dコース 中田裕二
- Cコース 青木隆治
- Bコース 家入レオ
- Aコース

応募方法/下記①~⑥をご記入の上、ハガキまたはe-mailにてお送り下さい。(5月1日消印有効)

①希望商品 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥e-mail
⑦BEA CLUBの方は会員番号 ⑧最近行ったコンサート
⑨好きなアーティストやライブレポート、その他ご意見・ご感想

ハガキ/〒810-0022 福岡市中央区菜園2-10-10 BEA
e-mail/beavoice@bea-net.com
共に行き先は4月号プレゼントまで

Maison book girl

tour 2018

5.26 Sat DRUM SON
OPEN 17:30 START 18:00 スタンドチケ ¥3,500(ドリンク代別)
TICKET 4.7 Sat 10:00~ ON SALE (e+)

編集部後記/あちこちで桜が咲き始めた。つい先日まで冬物のコートが中々手放せず、春が待ち遠しい...なんてぼやいていたのが嘘のようです。連日天気もすくなくいいので、お花見に出かけるには最適ですね。しかし、春といえは多くの日本人が悩まされている「花粉」の厳罰。弊社スタッフが数回、くしゃみや鼻水、目のかゆみなどに悩まされています。ラッキーなことには私はまだ花粉症らしき症状が出ていないので、浮かすことなく、ラッキーな春を満喫したいと思えます。そして先日念のジャイアントパンダの赤ちゃん、シヤンシャンに会うことができた! 残念なことにはスヤヤと眠っていたタイミングでしたが、想像をはるかに超える可愛さにとっても驚かされました。暖かくなるといってこの季節、皆様もいろいろなお出かけください。

文: なかしまさお

ある偏愛の、彼方から。

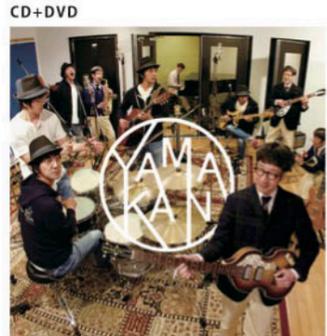
メインストリームからアンダーグラウンドまで、各種メディアや実際の街を巡遊する中で見つけた、さまざまな「偏愛」対象を紹介いたします。

29 名前の由来は梅澤さん?!

なかしまさおり ◆copywriter/music relay/green consumer、音系モを中心に[観る、聴く、書く、そして考える]を担っています。梅澤の現メンバーは11名。それぞれがパフォーマー、振付師、俳優、クリエイターとしても活躍するなど、常に「エンターテインメントの今」を進化させている。そういえば京都の「パンパーナ」(一言で頼らない)パフォーマンス「GEAR」も一度見てみたい。お金貯めなや(´▽`)

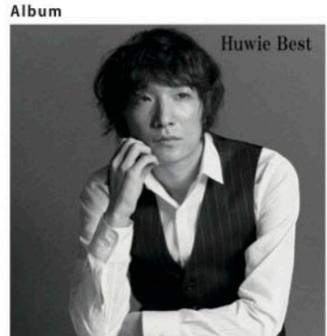
商店街を舞台とした梅澤の最新作「Shuttered Guy」が4月12~13日に福岡国際会議場メインホールにて開催される。は?梅澤?なんじゃ、そりゃ?と思った方も多だろう。だけど、これが彼らの正式名称。梅に梅と書いて、ウメボウと読む。前代未聞の「劇場型ダンスエンターテインメント」集団だ。と言っても、私自身、まだ生で彼らの舞台を観たことはない。た、某ステージ雑誌の副編集長にオススメされた彼らの過去作品を動画サイトで見て、一気に虜になってしまったのだ。なんと云えたいのだから...「ダンスx演劇xJ-POP」から生まれる前代

未聞の「感動と衝撃」。一部の演出を除けば、最初から最後まで、ほとんどセリフは語られず。誰もが知るJ-POPの名曲に乗せ、ハイクオリティなダンス(ジャズダンス)が熱く繰り広げられていく。そんなステージである。そんな彼らはもともと日本大学芸術学部のダンスサークル「BAKUの金(現:Dance Company BAKU)」内で'01年に結成。「踊りは気持ちいい!」をコンセプトに現在まで活動を続け、着実にファンを増やし続けている。昨年、福岡でも上演された「ピカイチ!」にはw-inds、千葉涼平、実力派アイドル・吉川友がゲスト出演。「ダンス好き」にも、「お



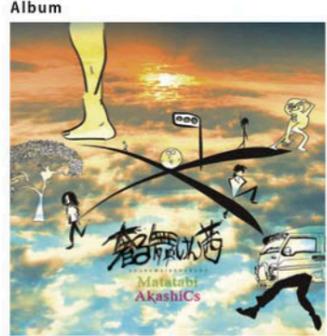
CD+DVD
YAMA-KAN
Take me Follow me / 記憶にございません / 手をつなぎたいんだ

ありそうでなかったKANと山崎まさよしの初コラボ!書き下ろしの3曲に、レコーディング風景を収めたDVDが付属。すべての楽器をふたりで演奏し、その様子をユーモラスに切り取ったジャケット写真も◎。(本誌編集部)



Album
Huwie Best
Huwie Best

着井優、大泉洋、ムロツヨシ...多くの表現者から愛される石崎ひゅー初のベストは「花畑の花」「第三感交響曲」など、ファン投票で選ばれた全17曲入り。新曲「ピリオド」を前目に、第二章のフェーズへ。(前田福礼)



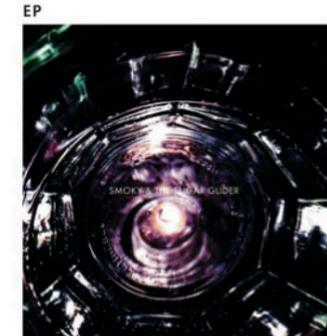
Album
春る舞けん茜
Matatabi AkashiCs

1stフルAIながら、活動歴7年分の軌跡を込めた自信作。初期代名詞的な博音系から、ポップで繊細、テクニカルでユニークな新機軸まで全13曲。沖縄県と那覇市から全国区へと飛び出した「しゃるまいけんあかね」の魅力が満載!(なかしまさお)



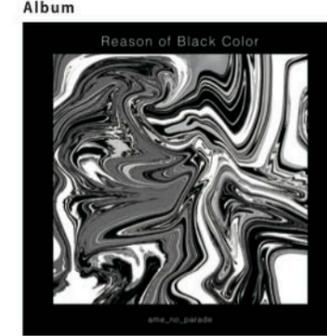
Mini Album
戸波陽太
光へのアーキテクチャ

MVも公開された「明星」の力強い宣言と共に幕開ける希望の新作。おなじみ深沼元昭プロデュースの下、多彩な表情で聴かせた全6曲は、自分との対峙の中で生まれた光への糸口か、いずれにしても、早くライブで聴きたい!(なかしまさお)



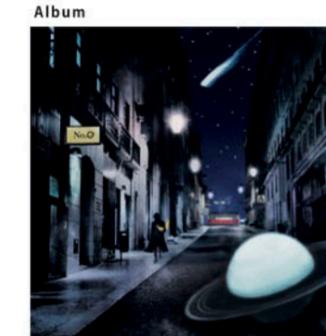
EP
SMOKY & THE SUGAR GLIDER
SMOKY & THE SUGAR GLIDER

昨年夏に結成したSHOKO NAKAMURA (Ba)、MARY (Vo)、ARISA (Key) による3ピース・バンド。3人ともに楽曲制作を行い、エモロック、POP、エレクトロ...カラーの異なる6曲を収録。変容する「スモグラ」に注目!(前田福礼)



Album
雨のバラード
Reason of Black Color

オルタナR&BやTRAPを積極的に取り入れた表題曲やドラマタイアップの話題曲等全14曲を収録した3rdアルバム。4ピース・サウンドを礎にはみ出す多彩さの中にバンドの芯が黒く光る快作。ライブは4/8(日)ピース。 (山崎龍馬)



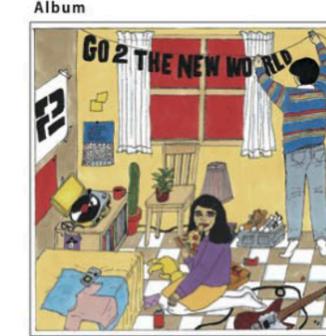
Album
BUCK-TICK
No.0

デビュー30周年のアニバーサリーイヤーを締めくくる、21枚目のオリジナル・アルバム。ロック、ゴシック、テクノ、インダストリアルなど多彩なジャンルを87サウンドに落とし込んだバンド 史上最強のアルバム!(本誌編集部)



Digital Single
BADKICKS
DYGL

先行配信中の新曲は、バーマ・ヴァイオレッツの1stシングル「Best of friends」を手がけたローリー・アトウェルプロデュース。アナログRecの音色はじめ全要素がハマりまくって猛る熱狂感をパッケージ、フックも最高。(山崎龍馬)



Album
GO 2 THE NEW WORLD

前作からわずか半年でドロップされた2ndアルバム。「新しい世界」へと走り出した彼らのワクワク感、音楽に対する「まっすぐな想い」が、より奔放になったバンド・サウンドと共に刻み込まれている。(なかしまさお)

福岡ソフトバンクホークス チケット好評発売中!

4月5日 公式戦

4月 April	1日 13:00 vs オリックス	10日 18:00 vs 北海道日本ハム	ビール半額 DAY	11日 18:00 vs 北海道日本ハム	12日 18:00 vs 千葉ロッテ	14日 13:00 vs 千葉ロッテ	15日 14:00 vs 楽天イーグルス	17日 18:00 vs 楽天イーグルス	18日 18:00 vs 楽天イーグルス
	19日 18:00 vs 楽天イーグルス	24日 18:00 vs 埼玉西武	5月 May	ジュラシック トーム II	4日 18:00 vs オリックス	5日 14:00 vs オリックス	6日 13:00 vs 北海道日本ハム	11日 18:00 vs 北海道日本ハム	
タカガールデー	12日 14:00 vs 北海道日本ハム	13日 13:00 vs 北海道日本ハム	ビール半額 DAY	22日 18:00 vs 埼玉西武	23日 18:00 vs 埼玉西武	24日 18:00 vs 楽天イーグルス	25日 18:00 vs 楽天イーグルス	26日 14:00 vs 楽天イーグルス	27日 13:00 vs 楽天イーグルス

※チケット完売の際はご容赦ください。※試合日程及び試合開始時間は予告無しに変更する場合がございます。予めご了承ください。※試合中止に伴うチケットの取り扱いについては、ホークス公式サイトをご覧ください。

チケットのお求めは **タカチケット** および各種プレイガイド・コンビニ・ヤフオクドームにて! 詳しくはホークス公式サイトへ!

お問い合わせ TEL.092-847-1006 営業時間 10:00~18:00
※ホークス主催ヤフオクドームナイトゲーム開催日は20:00まで
※上記のお問合せ番号からはチケットの購入は出来ません。

タカガールシート リニューアル!!

女子会気分でも楽しく快適に観戦! 女性専用(タカガールシート)が新設になりました!

座り心地UP! シート限定特典

2種類のソファシートへ全面昇降!

シート限定の特典をささまさまの特典をご用意

5/12(土)、13(日) タカガールデー開催!

詳しくはタカガールシートをチェック!